

行政報告

令和5年5月29日

伊豆市長 菊地 豊

令和5年伊豆市議会6月定例会の冒頭にあたり、行政報告を申し上げます。

1 人口減少対策について

人口減少、特に少子化については、市の最重要課題として、その対策に多面的かつ総合的に取り組んできたところです。

こうした中、令和4年度1年間の転入・転出による人口増減、いわゆる「社会動態」が、わずか(9人)ではありますが、転入が転出を上回る『転入超過』に転じました。

「社会動態」がプラスとなったのは、伊豆市制初のことであり、これまでの移住定住施策や子育て支援策など、様々な施策の総合的な効果・成果によるものと考えております。

この流れが一時的な動きに終わることなく、少子化・人口減少に少しでも歯止めがかかるよう、今後も引き続き有効かつ効果的な施策を実行してまいります。

2 新型コロナウイルス対応について

5月8日から新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置付けが5類感染症に変更され、基本的に季節性インフルエンザと同様の取り扱いになりました。

一方、ワクチン接種につきましては、8月までの間、65歳以上の高齢者と医療従事者や高齢者施設の従事者、基礎疾患を有する若い世代の方を対象に、また、9月以降は全ての方に対し、市内医療機関の個別接種により実施します。

今後の感染防止対策は、個人や事業者の判断、自主的な取組が基本となります。市役所における業務中のマスクの着用につきましても、個人の判断に委ねることといたしましたが、今後も日々の感染状況を丁寧に把握し、変異株の動向も注視しながら、必要に応じ速やかに対策を講じてまいります。

3 松原公園整備事業について

松原公園内に建築中の(仮称)津波避難複合施設の工事の進捗率は、4月末時点で42%となっています。杭工事がほぼ終了し、今後は、基礎工事に移行します。

また、施設整備と並行して、複合施設を含めた松原公園全体の管理運営を行う指定管理者を公募し、2社の応募がありました。

候補者選定につきましては、指定管理者審査会で提案内容等の審査を行い、今議会に関連議案をお諮りしています。